家庭教育だより No.30 はぐくみ

親子のコミュニケーションなどによって育まれる家族の きずなや家庭のルールづくり、子どもたちの基本的な生 活習慣づくりを考えませんか。

問合学校教育課 ☎32-8028 ₩34-4379

学ぶ楽しさで、人と人とをつなぐ

市では全ての市民が夢を抱き、学校と家庭、地域が一丸となって生き生きと未来を生き抜くための素質・能力を育てる教育環境の実現を目指しています。このため本年度は「みよし教育プラン」の三本の柱に沿って、以下の重点施策を中心に取り組みます。



三本の柱 I

次代を担う子どもをみんなで大切に育てる

学習環境の整備

- ▶南中学校の特別教室棟などの改修および増築工事
- ▶小学校4校の屋内運動場や未整備となっている小中学校の相談室などへの空調機設置工事

教育現場での課題への対応

- ▶子どもの体力低下への対応として、市が作成した「運動遊びウォーミングアップドリル集」を体育の授業で活用
- ▶全小学校で対象の学年に、民間施設の温水プールを利用した水泳授業体験を実施

地域と共に育てる

- ▶北部・天王小学校の2校で「放課後子ども教室」を開設
- ▶全小中学校で、地域と一体となった特色ある学校づくりを 進める「みよし市版コミュニティ・スクール」を開始予定





三本の柱Ⅱ

生涯にわたって学び続ける市民を応援する

- ▶「行う・観る・支えるスポーツの推進」「スポーツ環境の整備」「スポーツ交流と連携」を基本目標とし、 市民一人一人のライフスタイルに応じた生涯スポーツを振興
- ▶図書館学習交流プラザ「サンライブ」を生涯学習 (文化・芸術)の拠点施設として位置付け、市民へ の学習の機会の提供や文化の振興に関するさまざ まな情報を広く発信

三本の柱III

「ふるさとみよし」をつくる市民を育てる

- ▶みよしの伝統文化を体験的に学ぶ「ふるさと学習」のため、小学校で使用する副読本「みよし」の編纂や反補陶器づくり出張授業の開催、市民向けの文化財めぐりや土器づくり講座の実施
- ▶学びを通じて地域や世代を超えた交流の場づくりや、木曽町・士別市・コロンバス市など国内外の人々と出会いの場をつくる交流活動の推進